

H116 消費者行動の心理学	
英名科目名	
大学名	京都ノートルダム女子大学
連絡先	京都ノートルダム女子大学 教育支援部教務課 TEL : 075-706-3745 FAX : 075-706-3790
担当教員	後藤伸彦(現代人間学部心理学科講師)
開講期間	2021年04月08日(木)～2021年07月29日(木) 3講時 13時10分～14時40分(毎週木曜日) 休講 2021/04/29(木)、2021/07/22(木)
開講形態	前期・春学期 開講曜日・講時 木曜日 3講時
単位数	2 履修年次 2年次以上
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換生定員	2 京カレッジ生定員 2
試験・評価方法	授業内発表(20%)x2、授業参加(20%)、期末テスト(40%)
超過時の選考方法	書類選考
受講料	科目等履修 40,000円(本学卒業生は20,000円)、聴講 20,000円(本学卒業生は10,000円)
別途負担費用	
その他特記事項	<p>受講者の知識や理解度を考慮して進めるので、授業予定のトピックの順番や内容を変更することがある。</p> <p>本授業では学生自身の考えについて発表してもらう機会が数多くあります。自分や人の行動について「なぜか」を考え、その考えを発表する機会を通じて学びを深めていく授業であり、教員の講義を聴くだけの授業とは異なりますので、注意してください。</p> <p>現時点では対面授業の予定ですが、急遽オンライン授業に切り替わる可能性があります。インターネット環境をご準備の上、お申し込みください。</p> <p><通学に関する注意事項> 本学への通学は公共交通機関をご利用ください。50ccを超えるバイクおよび自家用車での通学は認められておりません。また、自転車および50cc以下のバイクでの通学は登録制となっております。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	
<p>1. 科目の教育目標 モノであれ、コト(サービス)であれ、消費行動は我々人間がほぼ毎日、頻繁に行っている行動である。にも関わらず、その行動の理由については、自覚的であるとは限らない。本科目では自分の好きなモノや世間で流行っている事柄について心理学的考察を深め、それらが消費される理由について考える。</p> <p>2. 教育・学習の個別課題 人の持つ基本的な欲求について説明できる 世間で受け入れられているものについて、心理学の用語を用いて自分なりに説明できる 心理学の知識を用いて商品の販促が出来る</p> <p>3. 教育・学習の方法 演習形式で、講義、学生の発表、ディスカッションにそれぞれ同程度の時間を割いて行う。 中間プレゼンテーションや期末プレゼンテーション、期末テストに対して授業内で口頭でフィードバックをする。また教員からのフィードバックを待たず、学生から積極的に発言、質問する態度が求められる。</p> <p>4. 準備学習の具体的な方法 授業の中でさまざまな商品や芸能人についてディスカッションを行うので、自分の好きなモノやヒトについて話をできるように準備</p>	

しておく

講義の内容をよく復習し、ディスカッションや発表で使えるように理解を深める

講義スケジュール

- 第01回 オリエンテーション：「消費」について
- 第02回 消費と幸/不幸について(1)食の消費
- 第03回 大学の選択という消費/選ばれる大学と選ばれない大学
- 第04回 知覚と注意
- 第05回 記憶・学習
- 第06回 動機/欲求
- 第07回 自己・アイデンティティ
- 第08回 態度
- 第09回 中間プレゼンテーション発表
- 第10回 広告
- 第11回 期末プレゼンテーション発表準備
- 第12回 アンビエント(空間・音楽)
- 第13回 消費と神経科学
- 第14回 期末プレゼンテーション発表
- 第15回 まとめとテスト

教科書

参考書